

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 第66回 定期演奏会

指揮
山下 一史

ピアノ
加古 彩子

PROGRAM

W.A.モーツァルト／Wolfgang Amadeus Mozart (1756-1791)
歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」より 序曲
Overture to *Così fan tutte*

F.F.ショパン／Frédéric François Chopin (1810-1849)
ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 作品11
Concerto for Piano and Orchestra No.1 in E Minor, op.11
ピアノ／加古 彩子

R.シューマン／Robert Schumann (1810-1856)
交響曲 第2番 ハ長調 作品61
Symphony No.2 in C Major, op.61

2025年 6月28日(土) 17:00 開演(16:30 開場)
ザ・カレッジ・オペラハウス

入場料(全自由席/要 電子チケット申込) ◆発売開始日時 4月21日(月)10時

- ・ 一般:3,500円(税込) ※別途、電子チケットの発着手数料2%がかかります。
- ・ 高校生以下:無料

URLまたはQRコードから【電子チケット】をお申し込みください▶

※本学の在学生・教職員(演奏員は除く)・研究生・科目等履修生は無料です。
※チケットは定員に達し次第、申込受付を終了します。
※本学オンラインストア(クレジットカード、PayPay、コンビニ、PayPal、銀行振込)以外でのご購入(コンサート・センター窓口での現金決済、郵便振込、当日精算および当日券)は、チケット1枚につき300円(税込)の手数料をご負担いただきます。

お問い合わせ 大阪音楽大学 コンサート・センター TEL 06-6334-2242
FAX 06-6334-2164 〒561-8555 豊中市庄内南町1-1-8
窓口受付時間 平日9:00~16:00(土・日・祝は閉室) ※臨時に閉室することがあります。

※やむを得ない事情により、出演者および演奏曲が変更になる場合があります。予めご了承ください。
※この演奏会では、未就学児のご入場をお断りしています。

daion.ac.jp/concert-news



PROFILE

指揮 山下 一史

Yamashita Kazufumi, Conductor



1977年桐朋学園高校音楽科に入学。チェロを井上頼豊氏に、指揮を尾高忠明、小澤征爾、秋山和慶、森正の各氏に師事。
1984年桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、1986年デンマークで開かれたニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。
1985年12月からカラヤンの亡くなる1989年まで彼のアシスタントを務めた。1986年ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の演奏会で、急病のカラヤンの代役として急遽ジーンズ姿のまま「第九」を指揮し、話題となる。その成功以来、ザルツブルク・フィングステン音楽祭でカラヤンのスタンバイ指揮者として契約。ヘルシンボリ交響楽団(スウェーデン)の首席客演指揮者を務めた。
日本国内では1988年に「若い芽のコンサート」でNHK交響楽団を指揮してデビュー。その後、オーケストラ・アンサンブル金沢プリンス・ゲスト・コンダクター、九州交響楽団常任指揮者、大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団常任指揮者を歴任。2008年4月より同団名誉指揮者。2006年4月からは仙台フィルハーモニー管弦楽団に指揮者として迎えられ、2009年4月から2012年3月まで同団の正指揮者を務める。
また、シューマン作曲歌劇「ゲノフェーファ」日本初演や、水野修孝作曲歌劇「天守物語」など、オペラ、オーケストラの両面において着実な成果を積み上げている指揮者として、ますます注目を浴びている。
2016年4月より千葉交響楽団音楽監督に就任。「おらがまちのオーケストラ」をスローガンに、千葉県民一人一人に愛されるオーケストラをめざし、オーケストラの一層の発展に努めている。
また、東京藝術大学音楽学部指揮科教授として後進の育成にも心血を注ぐ。
2022年4月より愛知室内オーケストラ音楽監督、大阪交響楽団常任指揮者に就任。

ピアノ 加古 彩子

Kako Ayako, Piano



2000年生まれ。兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、大阪音楽大学ピアノ演奏家特別コースを首席で卒業。同大学大学院修了。
ビティナ・ピアノコンペティション全国大会 G級銀賞、Pre特級銅賞・聴衆賞。ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 大学生部門 アジア大会金賞・ソリスト賞・NIFC賞。第31回宝塚ベガ音楽コンクール 第5位。第15回神戸新人音楽賞コンクール 最優秀賞。第7回豊中音楽コンクール 第1位。第12回クオリア音楽コンクール 大賞。第4回京田辺市音楽コンクール 一般P部門 金賞・京田辺市賞。
2020年度・2021年度公益財団法人青山音楽財団奨学生。2021年度・2022年度明治安田クオリティオブライフ文化財団音楽学生奨学生。2023年度・2024年度公益財団法人山岡トロイメライ音楽財団奨学生。
これまでに、福尾文子、池田寿美子、加藤真弓、故木村綾子、油井美加子、芹澤佳司の各氏に師事。

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団



「大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス」の専属管弦楽団として、1988年4月に組織。定期演奏会は2024年11月で65回となった。ザ・カレッジ・オペラハウス主催オペラ公演の管弦楽を担当。また発足当初より学生の研究、学習をサポート。学外では1999年ザ・カレッジ・オペラハウスの引越越し公演として、東京文化会館と滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールにおいて黛敏郎《金閣寺》の管弦楽を担当。この公演を含む多彩な演奏活動が認められ、2000年第20回音楽クリティック・クラブ賞を受賞。以降も多くのオペラの成功に貢献している。
2005年9月新国立劇場における「地域招聘公演」第1回として松村禎三《沈黙》の管弦楽を担当、公演は大きな反響を呼んだ。2005年10月ザ・カレッジ・オペラハウスでの《沈黙》および2011年10月の20世紀オペラ・シリーズ、B.ブリテン

《ねじの回転》の公演では文化庁芸術祭大賞を受賞。2013年同シリーズ、B.ブリテン《ピーター・グラインズ》の公演では第22回三菱UFJ信託音楽賞を受賞し、1997年ザ・カレッジ・オペラハウスにおける黛敏郎《金閣寺》の公演での第6回三菱信託音楽賞受賞に続く快挙を果たした。
さらに2014年10月の同シリーズ、鈴木英明《鬼恋悲首引》およびB.ブリテン《カーリユー・リヴァー》の公演は、狂言と能を題材にした内容と上質な演奏が高く評価され3度目の文化庁芸術祭大賞を受賞。2015年創立100周年記念オペラ公演、G.ヴェルディ《ファルスタッフ》の公演では文化庁芸術祭優秀賞を受賞。2023年11月ザ・カレッジ・オペラハウスでの第63回定期演奏会モーツァルト《劇場支配人》・サリエリ《はじめに音楽、それから言葉》の公演に於いて、第22回佐川吉男音楽賞を受賞した。
名誉指揮者に飯森範親、山下一史、チャン・ユンスン、正指揮者に牧村邦彦を擁している。
公益社団法人日本オーケストラ連盟準会員。

便利な電子チケットをご利用ください ① 申込時に入力するメールアドレスは、スマートフォンで受信できるものをご使用ください

- 1 スマートフォンで、チラシ(おもて面)に記載されているQRコードにアクセス
- 2 表示された画面の指示にしたがって、住所、氏名、メールアドレスなどを入力
- 3 必要事項を入力し、送信ボタンを押すとすぐにメールで電子チケットが届く(有料公演の場合、支払い手続きが必要)
- 4 公演当日、スマートフォンの電子チケット画面を提示して入場する

※本学オンラインストア(クレジットカード、PayPay、コンビニ、PayPal、銀行振込)以外でのご購入(コンサート・センター窓口での現金決済、郵便振込、当日精算および当日券)は、チケット1枚につき300円(税込)の手数料をご負担いただきます。

